

* 9 月の子育てひろば *

- 2 (火) げんキッズママくらぶ 10:00～11:30 青垣子育て学習センター
4 (木) まんまるお月さまの音楽あそび 10:00～11:00
氷上子育て学習センター
4 (木) わかば教室 リフレッシュ講座パート2 10:00～11:30 ライフピアいちじま
5 (金) わかば教室 ちーたん帽子にチャレンジ 10:00～11:30 ライフピアいちじま
6 (土) おひさまのおはなし会 10:30～11:00 ゆめわあく柏原
6 (土) おはなしなぁ～に? 10:30～11:00 春日子育て学習センター
11 (木) 親子講座「いざという時のために…」 10:00～11:30
氷上子育て学習センター
11 (木) ひまわりサロン 10:00～11:30 春日子育て学習センター
12 (金) 子育てふれあい広場 ブックトーク 10:00～11:30
春日子育て学習センター
12 (金) わかば教室 ちーたん帽子にチャレンジ 10:00～11:30 ライフピアいちじま
17 (水) 子育て相談 10:00～11:30 春日子育て学習センター
18 (木) キッズママくらぶ 10:00～11:30 青垣子育て学習センター
18 (木) ひよこクラス ひよこのお月見 10:00～11:30 ちーたんルーム
19 (金) わかば教室 バス遠足 9:30～14:00 ライフピアいちじま
24 (水) 歯っぴー教室 10:00～11:30 氷上子育て学習センター
25 (木) ひまわりサロン 10:00～11:30 春日子育て学習センター
26 (金) 手作りモバイル講座「キラ☆デコっちゃお!!」 10:00～11:00 ゆめわあく柏原
26 (金) ベビーママくらぶ 10:30～11:30 青垣子育て学習センター
26 (金) わかば教室 ちーたん帽子にチャレンジ 10:00～11:30 ライフピアいちじま
30 (火) ママSUN講座 10:00～11:30 青垣子育て学習センター
♪柏原子育て学習センター☎72-4747
♪氷上子育て学習センター☎82-1001 (代)
♪青垣子育て学習センター☎87-1919
♪春日子育て学習センター☎74-3040
♪山南子育て学習センター☎77-3160
♪市島子育て学習センター☎85-3030 (代)

地域児童育成環境づくりフォーラム開催

民生委員児童委員や主任児童委員の活動を紹介したり、子どもの育ちを支える環境づくりについて考えたりするフォーラムを開催します。

入場無料・申込不要ですので、ぜひ参加ください。

■とき/9月28日(日)午後1時30分～3時45分
■ところ/丹波の森公苑ホール
■会場/社会福祉課(春日庁舎内) ☎88-5027



こどものひろば

*対 象
幼=幼稚園 小=小学生
低=低学年 中=中学年

おはなし会

- ♪中央図書館 ☎82-7100
9 (火) 10:30 幼児
13 (土) 10:30 幼児
20 (土) 11:00 小学生
27 (土) 10:30 幼児
♪柏原図書館 ☎72-0313
20 (土) 10:30 幼児～小低
※柏原住民センター2階 和室
♪青垣図書館 ☎87-1111
13 (土) 11:00 幼児～小低
♪春日図書館 ☎74-1611
20 (土) 10:30 幼児～小低
※春日住民センター2階視聴覚室
- ♪山南図書館 ☎77-0336
13 (土) 10:30 幼児～小低
19 (金) 10:30 幼児
27 (土) 10:30 幼児～小低
※山南住民センター2階研修室
♪市島図書館 ☎85-2733
13 (土) 11:00 幼児
20 (土) 11:00 幼児～小低
27 (土) 11:00 小学生

児 童 館

- ♪こうがやま児童館 ☎82-8620
11 日 (木) おじいちゃん・おばあちゃんといっしょにあそぼ
10:30 (乳幼児)
9:30 (小学生)
13 日 (土) 絵画教室 9:30 (小学生)
17 日 (水) 出前児童館 10:00 (乳幼児)
場所 三ツ塚史跡公園
22 日 (月) トトロ 10:30 (乳幼児)
27 日 (土) 英語であそぼ 9:30 (小学生)
- ♪しろやま児童館 ☎82-0843
1 日 (月) こころの SOS 10:00 (乳幼児)
4 日 (木) おやこリズムえいご 10:30 (乳幼児)
8 日 (月) トトロ 10:30 (乳幼児)
13 日 (土) 作ってあそぼう 9:30 (小学生)
27 日 (土) お茶席 9:30 (小学生)

9月	日	月	火	水	木	金	土
		*	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				
×印は全館休館 △印は中央・山南・市島休館							

ベストリーダー情報 (6月1日～7月14日)

【一般書】			【児童書】		
順位	本の名前	作 者	順位	本の名前	作 者
1	フェイスリット・ワン	林真理子	1	おべんとう	小西英子/さく
1	紅花染め秘帳	平岩弓枝	2	ミルクとぼしちゃんだめよ!	スティーヴン・ディグリーズ/文
1	ペテロの葬列	宮部みゆき	3	あめめふれふれなずくん	なかえよしを/作
4	虚ろな十字架	東野圭吾	3	そらめくんのベッド	なかやみわ/さく・え
4	虎の尾	今野 敏	5	あめふり	さとうまきこ/さく・え

予約ランキングベスト5 (7月14日現在)

【一般書】			【児童書】		
順位	本の名前	作 者	順位	本の名前	作 者
1	虚ろな十字架	東野圭吾	1	アナと雪の女王	
2	村上海賊の娘 下巻	和田 竜	1	ドラキュラば〜ちゃん	ささきみお/さく・え
3	村上海賊の娘 上巻	和田 竜	1	どろんどろんにゃあ	ささきみお/作
4	後見の月	佐伯泰英	1	ふたごのたごたごウィナー	林 木林/作
4	美雪晴れ	高田 郁	5	むしばあちゃん	荻田澄子/さく

「あなたの描くイメージ絵」・「手づくり絵本」・「手づくりブックカバー」の作品を募集します。

読んで楽しかった本や感動した本を、作品にして紹介してください。
(お子さんが夏休みに制作した作品や大人の方の作品も歓迎します)

読んだ本のイメージを描いたイラスト(用紙サイズ・画材は自由)
自分で作ったオリジナル絵本(素材・形体は自由)
手づくりのブックカバー(紙、布、編み物、植物、皮革など)

●応募方法…10月19日(日)までに、お近くの図書館に作品を持参してください

BOOKS

みんなで図書館に出かけよう

図書館事務局 ☎82-7100

おすすめ図書

*一般書
『大型活字本シリーズ 百舌の叫ぶ夜』
逢坂剛/著 [1998.4] 集英社文庫を底本として
社会福祉法人埼玉福祉会が上下2分冊で出版
大型活字本をご存じですか? 最近の小説やエッセイも目に優しい大活字で発刊されています。丹波市立図書館では、3,900冊余りの大活字本を所蔵しています。
表題の本は、2014年TBS系テレビドラマの「MOZU Season 1 一百舌の叫ぶ夜」の原作本です。

*児童書
『せんそうー昭和20年3月10日東京大空襲のことー』
塚本千恵子/文 塚本やすし/絵 東京書籍 [2014.3]
わたしのなまえはちえこ。6さいです。おとうさんとおかあさん、おじいちゃんとおばあちゃん、6人のきょうだいとくらしていました。昭和20年3月10日。風の強い寒い夜に、B-29の大隊がやってきました…。ひと晩で10万人が亡くなった東京大空襲で、奇跡的に助かった、当時6歳だった塚本千恵子の体験を、息子である画家・塚本やすしが描く。戦争のほんとうの姿をえがいた絵本。



で残している寺院や神社がたくさん残っています。それはつまり、この地域一帯が、麻呂子親王を奉じる信仰圏を形成していたことを意味します。市島の清蘭寺は、これらの地域から少し離れた場所にあります。しかし、縁起の内容や絵を用いた縁起の作成という類似点からすれば、同寺もまた麻呂子親王の信仰圏に含まれていたと考えるでしょう。さらに、こうした事例からは、当時の文化圏や信仰圏が、国境や郡境といった公的・な枠組みにとらわれることなく広がっていたことを知ることができます。

丹波市域(旧氷上郡)においては、清蘭寺が麻呂子親王信仰の核となり、縁起の絵解きを通してその信仰を広めていったと考えられます。江戸時代の地誌『丹波志』によれば、市島町上垣村の愛宕神社には、麻呂子親王が鬼退治に向かう際、洪水のために竹田川を渡ることができず、愛宕の神に祈ったところ、大きな竜が現れてはしごとなった、という伝承が残されています。ほかにも丹波市域には、麻呂子親王に関する伝承や親王がつくったとされる仏像が伝わっています。麻呂子親王の伝承は、清蘭寺だけでなくどまらず、周辺地域にも深く根付いているのです。

実は、丹波市より北、現在の福知山市や京丹後市には、清蘭寺のほかにも麻呂子親王の開基伝承をもち、しかも縁起を絵巻や掛け軸の形で残している寺院や神社があります。これは、清蘭寺が麻呂子親王信仰の中心地として、その信仰圏を拡大していったことを示しています。清蘭寺の縁起は、『清蘭寺縁起絵巻』に記され、その後、親王が鬼を退治するまでのようすが、場面ごとに絵で示されています。絵のかたわらには、人物の名前や場面を説明するための詞書が書かれており、この絵巻が、勧進(寺院の修理などのため、人々から寄付をつくること)のための絵解き(僧侶や絵解きの職人が、聴衆に絵を見せながら、その意味を説明すること)に用いられていたことをうかがわれます。

丹波市市島町にある鎌倉山清蘭寺は、聖徳太子の異母弟、麻呂子親王の創建と伝えられています。同寺には、『清蘭寺縁起絵巻』という一軸の絵巻物が残されています。これによれば、用明天皇の時代、与謝の鬼を退治するために麻呂子親王が遣わされ、その道中に彫った七体の薬師如来像の一体が、清蘭寺の本尊だとされています。

この『清蘭寺縁起絵巻』は、冒頭に漢文の縁起が記され、その後、親王が鬼を退治するまでのようすが、場面ごとに絵で示されています。絵のかたわらには、人物の名前や場面を説明するための詞書が書かれており、この絵巻が、勧進(寺院の修理などのため、人々から寄付をつくること)のための絵解き(僧侶や絵解きの職人が、聴衆に絵を見せながら、その意味を説明すること)に用いられていたことをうかがわれます。

神戸大学大学院人文科学研究科
学術研究員 井上 舞

丹波の寺社縁起
―市島町・清蘭寺―

シリーズ
ふるさとを見直す 63